

報道関係者各位
プレスリリース



2021年06月10日
一般社団法人日本分析機器工業会

早稲田大学大学院にて2021年度春学期
「素材機器分析評価」開講
日本分析機器工業会の会員企業から講師派遣

一般社団法人日本分析機器工業会(JAIMA、所在地：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3、会長：中本 晃/株式会社島津製作所 代表取締役会長)は、昨年続き今年も、早稲田大学創造理工学部 山崎 淳司教授と共同で、同大学院での協力講座「素材機器分析評価」(創造理工学部との合併科目)を開設いたしました。

本講座はオムニバス形式で実施され、山崎教授と講師15社16名(会員企業13社14名、その他外部協力企業2社2名)により講義が行われます。素材・材料分野は科学技術や産業の全ての分野に関わる重要な基盤技術ですが、新規素材・材料を開発する場合には、それらの評価が必須となります。本講義では、素材機器分析に用いられている分析機器メーカーの技術者・研究者を講師として、機器分析技術の原理やその評価方法、実際の分析時における技術上の注意点などについて解説します。

昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため、授業回数を減らし12回でしたが、今年度は感染防止を継続しながら、例年通り15回となります。講師は事前に作成した講演動画と資料を大学側に提供。学生は大学のラーニング・マネジメント・システム(Waseda Moodle)にアップロードされた動画を視聴するオンデマンド授業としてキャンパス内、または自宅などキャンパス外で受講する方式で行われています。

当工業会では、技術委員会を中心とした社会貢献事業として、2007年から10年間、東北大学での分析機器関連講座開講および講師派遣を実施して参りました。2018年度より早稲田大学大学院での講座を開講いたしましたが、受講者の皆様より大変ご好評を得ており、4年目の本年度も多くの学生に受講いただいています。

当工業会は、今後も機器分析に関する人材育成を目的とした同様の事業に対して、積極的かつ継続的に取り組んで参ります。

【講座概要】

講座名 : 素材機器分析評価
大学・学科 : 早稲田大学大学院・創造理工学研究科 地球・環境資源理工学専攻
創造理工学部 環境資源工学科
講座統括責任者 : 山崎 淳司教授
開講期間 : 2021年4月8日(木)～2021年7月15日(木) 全15回
開講時間 : 第5時限 (16:30～18:00)
主な講義内容 : 素材・材料分野における表面解析、構造解析、
濃度解析などに利用される分析機器全般に関して

【お問い合わせ】

一般社団法人日本分析機器工業会事務局
担当 : 近藤 宏
電話 : 03-3292-0642
E-mail : webmaster@jaima.or.jp